広報
いまかね
No.102
42.1.20
発行

発行　今金町役場・編集　企画室　印刷　内田印刷

選挙特集号

衆議院議員総選挙に当つて

今金町選挙管理委員長　清水正義



清水委員長

明けましておめでとうございます

町民の皆さまが健康でご多幸の昭和四十二年の新春をお迎えなされましたことを、心からおよろこび申し上げます。

さて町民の皆さまことしは、つねに明るく正しい選挙が行われてまいりましたことは、ひとえに皆さまの政治に対する深い理解と、明るく正しい選挙の実行に忠実であった賜ものと、心から感謝の意を表するしだいであります。

私は、選挙管理委員長の職についてから十年を迎えましたが、つねに各種の選挙の適正な管理執行と、明るく正しい選挙推進のために微力をつくしてまいりました。おかげをもって今金町に於ては選挙の年とでも申しましょうか、新年早々一月二十九日には解散による衆議院議員の総選挙が行われ、続いて四月には、地方統一選挙による道知事、道議会議員、町議会議員の選挙が行われることになっています

今回の選挙は『世直し選挙』『出直し選挙』とも呼ばれ、国民が中央、地方を通じ現在の政治に対して厳粛な審判を下す重要な選挙といわれているだけに、明るく正しい選挙が公正厳格に行われることが、望まれるのであります。

選挙は民主政治の基盤であって、選挙が明るく正しく行われることは、我が国民主政治の将来を決するものであり、不正の手段を用い選挙が行われたり、汚れた暗い選挙が行われることは、絶対に許されないものであります。

清潔な政治、正しい政治が行われるためには、清潔な明るい正しい選挙が行われることが先決であることを、われ〳〵は自覚しなければならない。国民不在の政治や汚れた政治を平然と行う政治家を批判すると同時に、選挙民自身も自己の責任を反省する必要があるそこでこんどの選挙を通じて政治の立てなおしを実現させるためには、人格高潔にして識見高く国家国民のために、誠心誠意政治にたずさわる人を選び、国民各自がもっと政治に責任をもち、真剣に考えて、清潔にして公正な一票を行使し明るく正しい選挙をしなければならない。いやしくも私情にかられたり、利慾にまよって不正の一票を行使するようなことがあってはならない。私たちはこんどこそほんとうに明るく正しい選挙を私たち自身のきれいな手でおこない、国民のための正しい政治の立てなおしをしなければならないと思います。

町民の皆さま一月の総選挙、四月の地方統一選挙には、公職選挙法の規定を守り正々堂々と明るく正しい選挙が行われますよう熱望してやみません。時あたかも厳寒積雪悪路の折り誠にご苦労さまですが、皆さま棄権することなく投票下さいますよう切にお願い申し上げます。

1月29日

投票日　衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査

投票時間は
午前七時から
午後六時まで

◉開票日
一月三十日午前八時
開始
役議会議室で

選び方一つで決まる豊かな暮し

よい人選んで明るい政治!!

すでに新聞、テレビ、ラジオなどでご承知のことと思いますが、衆議院議員総選挙と最高裁判官国民審査の投票日はあと十日あまりになりすでに候補者の選定も決まったことと思います。次のことがらを参考にして、明るく正しい選挙が行われますよう皆さんのご協力をお願いいたします。

◎公明選挙運動の趣旨

住みよい国たのしい生活を築くためには、よい政治が必要です。よい政治が行われるには政治を行う人に立派なよい人を選ぶことです。それには明るく正しい選挙によって候補者を選び出すことが根本であります。

◎選挙の公正と選挙人の心構

選挙は公正に行われなければなりません。候補者や運動員が投票を買収したり投票に干渉したり、または暴行、おどした場合にはいろいろの罰則があります。選挙人は他人から買収されたり、他人を勧誘したりせず正しい自分の判断と意志によって自分の信ずる人を選挙すれば何も恐れることはありません。あくまでも信念と公正な態度で選挙することこそ国民の義務であることを忘れてはなりません。理由なく棄権することも民主政治の敵であるとさえいわれていることも忘れてはなりません。

◎どういう候補者に投票すればよいか。

議会制度のもとでは、実際に政治を動かすものは政党であります。どの政党がどういう政策をもち、国情に最も適しているのはどの政党であるか、現在日本で一番必要であり困難な問題をうまく解決してゆけそうなのはどの政党であるかを公報などでよく調べて自分の信じる政党を選ぶべきでしょう。

政党がきまったら、こんどはどの候補者を選ぶべきかを決めます。その候補者の政党内または議院内でしめるであろう地位、その政治的能力、とくに政治的節操なども考え入れて、ほんとうに人格識見のある人を選ばなければなりません。この決定については、各種報道機関での政治の動きや政党の主義主張や、党員の活動などをよく注意したり、または職場なり家庭で相互の意見を述べあうことも大切です。しかし最後にはあくまでも自分の意志によって決めるべきで、人情や縁故を考えてはいけません。

◎選挙には必ず投票する事

自分の選挙区によい候補がいなければ、よい人を選べといってもできない相談だという人もありますが、よい人を選べということは現に候補者になっている人たちの中で一番よいと思う人を選ぶことです。どの候補者も気に入らないと棄権してはいけません。自分の共鳴する政党があればその政党に属する候補者に投票すべきです。さらにどの政党の政策も気に入らない場合でも、その中で一番自分の考えと同じ方向にすすんでいる政党の候補者に投票すべきです。棄権することは自分の無意志、無定見、無自覚をあらわすものであって、運転手のいない自動車が走るのと同じことです棄権は不正腐敗につながる危険なもので投票日には必ず投票してよい政治を築こうではありませんか。当日休の不自由な人や字の書けない人でも代理投票ができます。



明るく正しい選挙運動とは

政治は、私たちをより一層幸福にするためにおこなわれるものですが、何が私たちの幸福になるかは私たち自身が最もよく知つているはずです。

政治が私たちの幸福をほんとうに考えているかどうかをたえず注意していなければなりません。

公明選挙とは、私たちの国民のみんながこのような気持になつて選挙の時は立派な人に投票して、国の政治が正しい方向に向うことを期待する。

選挙いろはかるた

い一票にわが良識の精いっぱい

ろ六年の政治を託すこの一票

は花の春桜に負けないよい選挙

に日本のゆくえを決めるこの一票

ほぼくの票あなたの票が国きずく

へ平和への道は笑顔の話しあい

と尊い一票自分の意思でち一寸待て投票で書くより選ぶ義務

り良心に悔いない一票五月晴れ

ぬ盗人の出なくなるのも選挙から

る留守番の坊やのためにもよい投票

を老いたる母も清き一票わわたしの一票日本を生かす

か母さんいい人選んでねよい選挙あなたとわたしが育て役

た正しい選挙で明るい日本

―はじめて投票する方々に―

よく聞き　よく見て　よく選べ

間、はじめて投票をする新有権者ですが、投票所へ行くとき注意しなければならないことは。……

答∧服装∨成人式におでかけのときは、晴れ着でなくても式にふさわしいサッパリした服装だったと思います。選挙はどうぞ普段着のままでおでかけ下さい。仕事着、エプロン姿でどうぞお気軽な服装で。

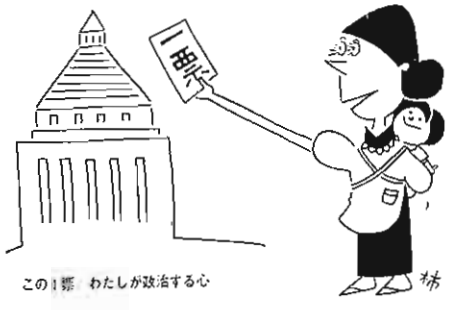
次に、お出かけのときは入場券をもって下さい。

入場券には、投票所、投票時間が書いてありますから間違いなく決められた投票所へ行って下さい。どこの投票所でも投票できるわけではありません。

∧投票時間∨投票時間は午前七時から午後六時までです。

∧投票用紙∨受付が終わりますと、投票用紙を係員が渡してくれます。一枚目二枚目が最高裁判所裁判官国民審査の用紙です。国民審査の用紙の文字は赤色で色刷されています。また、投票用紙には、候補者の氏名をチャンと書いて下さい。余計なことを書くと無効になります。

問、入場券が届きましたがこれはどうするのですか、答、選挙管理委員会では、選挙で投票できる人に〃入場券〃を出しています。つまり、選挙人名簿にのっている人でないと投票できないことになっていますから「あなたはこんどの選挙に投票できますよ、投票所はドコソコで、何時から何時までにおいで下さい」とお知らせするわけです。選挙人名簿にのっていても、何かの手ちがいで入場券がこないこともありますから、心当たりの方は早めに選挙管理委員会に連絡して下さい。



この1票　わたしが政治する心

くわしいことは選挙管理委員会にお問い合せ下さい

私たちの理想とする、明るい豊かな生活は、民主的な正しい政治によって築かれます。清潔で明るい政治は何よりも選挙が明るく正しく行われることが大切であります。

ことしは選挙のとしといわれるほどたくさんの選挙が行われますが、まずその一番手として、来る二十九日に衆議院議員総選挙が行われますが、大切な選挙権を棄権することのないようにその方法として「不在者投票」という制度があります。最近の選挙法の改正により、選挙人名簿が「永久選挙人名簿」の方式にかわったため、不在者投票をする機会がひじょうに多くなってきました。また、この不在者投票も選挙法にきめられて正しい理由と、それを証明する書類を必要としますので、つぎにその主な具体例を示しますと、

このような時は　不在者投票を

(1)独立営業者が商品の仕入れ等のため投票当日他の市町村に行く場合
(2)妻子が炊事とか家業に従事する場合、また学生が就学地にいる場合
(3)協同組合等会社団体の職員が他町村の視察旅行を引率する場合
(4)彼岸、命日等で墓参に行く場合
(5)新婚旅行に行く場合
(6)旅行同好会が積立金により旅行する場合
(7)会社、事業所等の行事としてリクリエーションに参加する場合
(8)宮中奉仕団として旅行する場合
(9)修学旅行のため父兄が付き添って行く場合
(10)病気、負傷、妊娠、不具産褥にあるため歩行が困難であること、

以上、主な事項を列べましたが、これ等の不在事由のほかに、この不在事由を証明する証明書が必要で、職業や理由によって証明書を発行する場所も異なりますので、不在者投票をしたい旨を、選挙管理委員会に申出て下されば、なお詳しく御説明いたします。

私たちの意志を代表する人を選挙するということは国民が主権を行使する大切な義務です、けれども、投票さえすれば良いのではなく、私たちの代表が、どんな政治をするかを、よく注意して行かなければ正しい権利を行使したとはいわれないと思います

投票には、当日都合がわるければ「不在者投票」制度を活用して、棄権することのないようにいたしましょう。

れ連呼口約もう結構
そそろって投票笑顔のくらし
つ積る票築いて明るいわが日本
ね熱心に選んで安心よい政治
な何となく入れるな書くなこの一票
ら楽園は一票一票の自覚から
む村も明るく選挙は清くう売るな捨てるなこの一票
の野良着の一票日本の晴れ着
おお互いにもっと目覚めてよい選挙
く悔いなき一票明るい政治や山から町からよい票をま毎日のくらしにつながるこの一票
け汚がすな捨てるなこの一票
ふ文化都市恥なき選挙で衛づくり

ここの一票わたしが政治する心
え選ぶにも女は清く美しくて手で書かず心で書こうこの一票
あ秋空の清さをうつせ一票に
さ参院へ行くぞ私のこの一票
き棄権して誰にまかすかわが日本
ゆゆるがぬ一票ゆるがぬ政治
め目ざめる一票切けゆく政治
しあわせは明るく正しい選挙から
み選ぶ自由はわたしの誇り
ひ一人の棄権は日本の危険
もものいわぬこの一票がものを言う
せ政治のよし悪しこの一票
す捨てよ情実棄てるな一票

（横浜市斉藤道子作）

"国民審査とは"

私たちが毎日安心して幸福にくらすためには、私たちの体や財産に害を加えたり、社会のきまりにそむいた人があった場合には、これを制さいすることが必要です。この力をもっているところが裁判所です。最高裁判所の裁判官は内閣によって任命されることになっています。しかしこうして任命された裁判官が、国民の総意に適しているかどうかをたしかめることが必要であります。それがみんなの投票によってきめるのがこんどの国民審査であります。これは任命後最初の総選挙のときに同時に行われこれによって不適格という投票が半分以上あった場合はその裁判官は当然やめさせられるわけです。ですから、じっさいには国民の意志によって裁判官が任命されるのと同じことになります。今回の審査は七名の裁判官について行われます。近くみなさんの手もとに審査公報が配付されますので、よく読んでこれらの人々の経歴などじゅうぶん検討してまちがいのないよう審査して下さい。

選挙都々逸

(明)るい選挙にゼニ金いらぬカギはあなたの胸にある

(る)ール守ってする投票が明るいくらしの実を結ぶ

(く)らい政治の根となる買収ポンと贓飛ばせ胸張って

(正)しく選んだ正しい人が正しい政治で世を直す

(し)らなかったじや済まない違反知りつつやるバカあ世界一

(い)れてしまってする後悔は消えやせぬそえ三、四年

(選)ぶ一人の決め方ひとつよくも悪くもなるくらし

(挙)がる違反のニュースを記事を世界が聞いてる読んでいる

川柳

坂井さち子

買収の酒へチビ下駄廻れ右

情実につながる誘いポンとはね

市場カゴその手にのらぬ話合い

投票日までの公約見破られ美しい選挙をせよとランドセル

投票区、投票管理者、立会人、登録人員調（今金町選管）

投票区名	投票所	投票管理者	立会人	立会人	立会人	登録人員数
第1投票区	美利河小学校	生亀　勇	三沢音次郎	宗像朝司	佐藤芳吉	274
〃2　〃	花石　〃	右畑正勝	東条利夫	佐藤政蔵	土屋源蔵	279
〃3　〃	中里　〃	小西末春	山田兼太郎	中島末広	遠藤東	129
〃4　〃	住吉　〃	有賀正夫	渡辺猶市	中島竹市	菱田政之助	76
〃5　〃	種川中〃	久保田常次	友善幸次郎	猪股敬一	井村毅	657
〃6　〃	光川会館	森野庄平	石塚敬三	岡野秀雄	高沼辰衛	38
〃7　〃	八束小学校	重村栄吉	日野久志	村上常松	境田藤太	502
〃8　〃	金原　〃	亀谷文也	伊藤文吉	林磯次郎	岸本輝義	356
〃9　〃	豊田　〃	飯田政市	津田九郎	南川松栄	菅又仁太郎	165
〃10　〃	神丘　〃	石井俊直	山本民吉	細川勘三郎	藤口徳太郎	373
〃11　〃	日進　〃	中井誠司	石神幸作	松本利夫	小池重徳	94
〃12　〃	公民館	戸沢定勝	清水正義	高橋喜久子	宮崎政吉	1,638
〃13　〃	町役場	犬上博	河村由太郎	辻理	由浅幸作	2,092
合計			内田トモ			6,673

公明選挙数え歌

一ツトセー日日の暮しは政治から
　政治の基盤は選挙から
二ツトセー二人の仲でも投票は
　各自の意見で決めましょう
三ツトセー見たり聞いたり調べたり
　よめむことる気で選びましょう
四ツトセーよい人選んで国造り
　あなたもわたしも選ぶ役
五ツトセー違反は身の恥町のはじ
　選挙法規を守りましょう
六ツトセー無意義なのみくい贈り物
　義理や人情にからまれな
七ツトセー何事おいても棄権すな
　尊い権利と責任だ
八ツトセーやるぞ我等の審判で
　まことの代表おくります
九ツトセー心くばれる名簿もれ
　無効投票せぬ様に
十ツトセー投票果して日本晴れ
　公明選挙の実が結ぶ

お座敷小唄（替え唄）

一、ふじの高嶺の白雪の
　清い姿をそのままに
　きれいな選挙は世を照らし
　明るい政治の元となる
二、きいてしらべてまたきいて
　信じられたら決めましょう
　義理や人情や買収は
　正しい選挙のじやまになる
三、向う三軒両どなり
　えらぶお方はちがっても
　めざす気持はみな同じ
　胸に恥じないよい選挙